

国による新しい「給付型奨学金」と「授業料等減免」が2020年4月からスタート

経済的な理由で進学をあきらめないよう 学びたい気持ちを応援します

【支援対象となる学校種】 大学・短期大学・高等専門学校・専門学校 【支援対象】 住民税非課税世帯 及び それに準ずる世帯の学生

※夏以降対象校が発表されるので日本学生支援機構(JASSO)のサイトで調べて下さい。(下記QRコード)

給付型奨学金

学生が学業に専念するため、**学生生活を送るのに必要な学生生活費**を賄えるよう措置。日本学生支援機構(JASSO)が各学生に支給。

どのくらい支援してもらえるの？

世帯収入 **学校種** 国公立/私立 **自宅通学/自宅外通学**

里子や社会的養護を必要とする人はみんな対象だね!

世帯収入や、国公立か私立か、自宅通学か自宅外通学かで支援額が異なります。

	自宅生	自宅外生	里子等(社会的養護) <small>※措置延長した里子等</small>
国公立 大学・短期大学・専門学校	約35万円	約80万円	約41万円
国公立 高等専門学校	約21万円	約41万円	約31万円
私立 大学・短期大学・専門学校	約46万円	約91万円	約51万円
私立 高等専門学校	約32万円	約52万円	約42万円

(給付型奨学金の給付額(年額)(住民税非課税世帯))

給付型奨学金申請のためのタイムスケジュール(案)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
高校1年	親:子:兄相と自立の話し合い、自立支援計画書を確認する										埼玉里母の会主催「進学・就職のための説明会」に参加	
高校2年	親:子:大学等進学を見据えて親子で話合う		進学就職のための説明会に参加 埼玉里母の会主催 埼玉県里親会・さいたま市里親会共催			親:子:オープンキャンパスに参加 進学資金シュミレーション		子:NPO法人などが開催する自立支援プログラムに参加し、進学に必要な学費を試算 民間の奨学金のための提出する作文の作成		申請が始まる民間の奨学金もあり		
高校3年	進学就職のための説明会に参加 埼玉里母の会主催 埼玉県里親会・さいたま市里親会共催										審査結果の通知が日本学生支援機構から学校に届く	
高校3年	親:子:進学したい学校などを絞り込み、受験方法の確認(AO・推薦・一般)		7月~8月 給付型奨学金の申請内容の確認、審査		9月~10月 給付型奨学金の決定通知が届く		親:夏以降に進学予定校が給付型奨学金対象として認定されたか確認(公表は夏以降)					
高校3年	親:子:高校が行う給付型奨学金の説明会に参加		親:子:高校から申請書類をもらってインターネットで申込み		親:子:オープンキャンパスに参加(親:個別相談で確認)ここでは間に合わない場合もある		親:民間の奨学金について調べる(条件や申込日がそれぞれ違うので注意)					

翌年4月 入学後に日本学生支援機構へ進学届を提出。授業料の減免は、進学時に進学先の学校へ手続き翌年4月~5月 奨学金の振込開始

授業料等減免

各大学等が下記の上限額まで**授業料等の減額**を実施。

給付型奨学金の対象者は授業料等減免の対象だよ!

	国公立		私立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大学	約28万円	約54万円	約26万円	約70万円
短期大学	約17万円	約39万円	約25万円	約62万円
高等専門学校	約8万円	約23万円	約13万円	約70万円
専門学校	約7万円	約17万円	約16万円	約59万円

各大学が定める時期に申込手続きを行う。(授業料等減免の上限額(年額)(住民税非課税世帯))

支援開始後の学業成績基準

	学業成績の基準
廃止 (支援打切)	次の1~4のいずれかに該当するとき 1. 修業年限で卒業又は修了できないことが確定したこと 2. 修得した単位数の合計数が標準単位数の5割以下であること 3. 履修科目の授業への出席率が5割以下であることその他の学修意欲が著しく低い状況にあると認められること 4. 次に示す警告の区分に該当する学業成績に連続して該当すること
警告	次の1~3のいずれかに該当するとき(上の「廃止」の区分に該当するものを除く。) 1. 修得した単位数の合計数が標準単位数の6割以下であること 2. GPA等が学部等における下位4分の1の範囲に属すること。 3. 履修科目の授業への出席率が8割以下であることその他の学修意欲が低い状況にあると認められること

里子や社会的養護が必要な人は学修に対する意欲や態度が大学等に優れていると認められる場合は特例措置があるよ!



養子縁組された方はこちら

住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生

両親・本人・中学生の家族4人世帯の場合の目安。基準を満たす世帯年収は家族構成により異なる。

支援額	給付型奨学金	授業料等減免
2/3	給付型奨学金	2/3
1/3	給付型奨学金	1/3
1/3	給付型奨学金	1/3

住民税非課税世帯の学生の2/3又は1/3を支援し、支援額の段差を滑らかに

JASSO特設サイト 進学資金シュミレーター



JASSOのサイトで調べよう!



日本学生支援機構 奨学金相談センター
電話：0570-666-301(月~金 9時~20時)

JASSO特設サイト「高等教育への進学支援」